



つながるカレッジねりま みどり分野

コミュニティ・ガーデナーコース 講座だより

第2回「季節（夏秋）のテーマ決め」

日時：令和5年5月18日（木）9：30～12：30

会場：四季の香ローズガーデン

今回の講座の流れ

前半の講座では、植物の基礎知識とガーデニングの基本を勉強しました。

後半は夏秋花壇のテーマ決めを行いました。テーマは、花壇を見た人が笑顔になるように、自然や人とつながって癒しを与えられるように、との想いをこめて「わくわくウキウキほっと（ガーデン）」に、テーマカラーは、涼しい花壇にしたいという想いから「Cool（寒色系）」に決定しました。

各プログラムの様子



講義の様子

植物の基礎知識（講義）

植物の根・茎・葉・芽・花・種の役割について学習しました。光合成と呼吸ができる環境を整えることが植物に必要なことも学習しました。また、植物は自生地環境や用途などで分類ができることを学びました。

質疑応答では「土に空気を入れ込む方法は？」との質問があり、土をよく耕すことが大切であると学びました。



ワークショップの様子①

ガーデニングの基本（講義）

コミュニティガーデンとはどのようなものなのか、花壇の写真を見ながら学習しました。「自然の真似をする」をキーに花壇づくりを行うことの大切さを学びました。

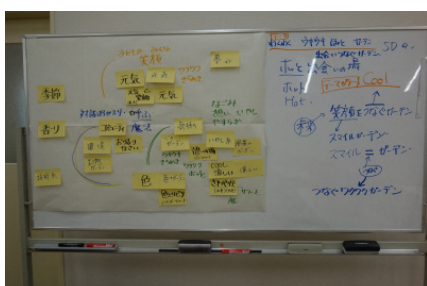


ワークショップの様子②

季節のテーマ決め（ワークショップ）

初めに、今回のワークショップの目的（コンセプトを実現するために夏秋花壇のテーマを決めること）を把握することからはじめました。

実習地花壇を見て、夏秋花壇をどのようにしたいか付箋に記入し、グループで共有・グルーピングをしました。その後、グループごとに発表を行い、グループごとの意見を再グルーピングし、全員で話し合いながらテーマを決めていきました。



テーマ決め

コミュニティガーデンについて

コミュニティガーデンは「地域の庭」。まちかどの花壇や公園、マンションの中庭など、場所も大きさも形もいろいろです。仲間と一緒に愛着をもって手入れし、つくる人や見て楽しむ人の笑顔があれば、コミュニティガーデンです。

今回のキーワード



「みんなの花壇」

一つの公共の花壇をみんなでつくる場合、植栽する花壇環境はもちろん、集まる方々も様々です。みんなの花壇は、著名デザイナーやヘッドガーデナーが理想とする庭ではありませんので、お互いに意見を出し合い、受け入れ合うことが大切です。また、お手入れする際は、植物の一つ一つを神経質になってみるのではなく、その花壇が“風景として美しいかどうか”という視点を、活動される際は忘れないうでいただきたいと思えます。

今月の花壇団体紹介



団体名：石神井花はなクラブ



活動場所・活動日時

- ① 長光寺橋公園（石神井町 1-1-58）
- ② さくらの辻公園（上石神井 3-19-10）

毎月第1・第3木曜
9:30～正午

※長光寺橋公園の作業後、
さくらの辻公園の作業をします。

「一緒に花を育て、楽しみませんか？土に接し、花を愛する人待ってま～す。5/18は長光寺橋公園で春の花を撤去しました。石灰、牛糞、化成肥料を散布して、次の活動日まで休ませます。夏花壇がどんな花で飾られるか楽しみです。今年もラベンダーの摘み採りを検討しています。その際はよろしくをお願いします。」